

2022年2月4日

各位

株式会社北洋銀行

社会福祉法人栄和会様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、社会福祉法人栄和会様(北海道札幌市、理事長 藤井 和子様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	社会福祉法人 栄和会
所在地	札幌市厚別区厚別南5丁目1-10
代表者	理事長 藤井 和子
業種	老人福祉事業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



社会福祉法人 栄和会 SDGs宣言

当法人は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年2月4日
社会福祉法人 栄和会
理事長 藤井 和子

SDGsの達成に向けた取組

人を大切にする

福祉事業としての責任を認識し、人を大切にする法人として働きやすい職場づくりに取り組みます。『福』『祉』も幸せという意味があります。幸せは人のためにあり、人を大切にするからこそ『福祉』の到達点と考えます。

【具体的な取り組み】

- ・定期健康診断の実施および受診状況の管理
- ・「札幌市LGBTフレンドリー企業」登録
- ・ダイバーシティに関する定期的な情報発信
- ・ハラスメント禁止の啓発、相談窓口の周知
- ・年1回の異動希望の聴取、モチベーションアンケートの実施
- ・育児、介護休業の取得推奨および職場復帰時の支援体制の充実
- ・慶弔事由や感染症対策に係る特別有給休暇の付与
- ・採用前の就職支度金制度、採用後の特別手当(就職祝い金)の支給



発展と安定を繰り返す

今後の動向を予測し、あらゆる面で柔軟な思考をもって社会に適応していきます。コンプライアンス体制を整え、随時見直すことにより、適応から順応へ変化を遂げていくことを目指します。

【具体的な取り組み】

- ・事業継続計画(BCP)の策定
- ・「ダイバーシティプロベラー」(ハラスメントや多様な働き方に対する相談窓口)の設置
- ・SDGsへの取り組みを法人内に周知する体制づくり
- ・感染症対策の徹底



地域に溶け込む

法人が運営する全ての施設・事業所が地域の一部であることを自覚し、地域の未来を考え、地域と共に発展するための取り組みを行います。実習生や職業体験の受け入れなど、地域に密着した法人を目指します。

【具体的な取り組み】

- ・地元人材の積極採用
- ・定年後の再雇用制度
- ・実習生、職場体験の積極的な受入
- ・近隣学校と連携した奨学金制度および採用後返還免除制度
- ・地域の町内会活動への参画
- ・認知症カフェの開催
- ・近隣学校の施設活動の受入、出前講座の実施



これからの福祉を考える

福祉事業者として仕事の本質を考え、多様な社会に貢献し続けられるよう積極的に次世代の人材を育成することを通じて、安全・安心なサービスを利用者様へ的確に提供し、幸せな未来を創造します。

【具体的な取り組み】

- ・資格取得費用の補助、貸与
- ・保有資格に対応した手当の支給
- ・業界団体との連携、積極的な情報提供
- ・初任者養成研修の実施
- ・新任職員研修の実施、外部研修受講体制の整備



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

